

琉球大学保健学部附属病院

平 山 清 武

### 研 究 目 的

心身障害をふくむ小児期疾患の予防を目的とする双生児研究を行なうため、昭和50年度より開始された沖縄県のふたごレジスターその他の情報源から発見されたふたごについて、疾患または症状の一致・不一致を調査する。

### 研 究 結 果

発見されたふたごの中、1卵性と考えられるものは、ふたごレジスター5組、その他の情報源6組（合計男男5組、女女6組）である。卵性診断は今後行なう計画である。

11組22名について確認を完了した疾患または症状はのべ38である（表1）。

### 考 察

表1に示したように、感染症では麻疹を除くウイルス性疾患の不一致がめだっている。

奇形および脳神経系等では一致例が多いようである。

肝障害及び薬効の例は、てんかん（女女）の症例で、発作の初発時期、発作型も同一であるにもかかわらず、抗てんかん剤の効果が異なり、薬用量が少ない方に肝障害を認めた興味ある症例である。

今後さらに体系的に症例を追加し、心身障害の予防に貢献したいと考えている。

表1. 疾患又は症候の一致・不一致(沖縄県, 男男5組, 女女6組, 1卵性?)

項 目	一 致	不 一 致	計
1. 新生児重症黄疸 (Rh 不適合)	1		1
2. 感 染 症			6
敗 血 症		1	
麻 疹	1		
水 痘		1	
ムンプス		1	
突発性発疹症		1	
手足口病		1	
3. 呼吸器系			4
肺 炎	1		
上気道炎(含感冒)	2	1	
4. 消化器系			
肝・脾腫大		1	3
肝障害(薬剤)		1	
急性消化不良症	1		
5. 脳・神経系, 発達			10
てんかん+精薄	1		
脳性まひ+精薄		1	
首のすわり遅延	2	1	
ひとり立ち, ひとり歩き遅延	2		
言語発達の遅延	1	1	
出歯の遅延	1		
6. 奇 形			6
心 疾 患		1	
臍ヘルニア	1		
そけいヘルニア	1		
腹直筋離開	1		
内 反 足	1		
手掌猿線	1		
7. そ の 他			8
未熟児貧血	1	1	
起立性蛋白尿	1		
血 圧		1	
T <sub>3</sub> , T <sub>4</sub> 測定値		1	
乳児湿疹	1	1	
薬効(抗てんかん剤)		1	
計	21	17	38

↓  
**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります  
↓

#### 研究目的

心身障害をふくむ小児期疾患の予防を目的とする双生児研究を行なうため、昭和 50 年度より開始された沖縄県のふたごレジスターその他の情報源から発見されたふたごについて、疾患または症状の一致・不一致を調査する。